

2019年度 児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:2019年11月30日

事業所名:療養通所 まごころ

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	利用定員に応じたスペースは確保できている	はい(7人) 分からない(1人)	現状維持していく
	2 職員の適切な配置	出入りはあるがスタッフ1人にたいして利用者様1~1.5人の体制を整えている	はい(8人) 皆さん親切でよく見て頂けているので安心して利用できます	スタッフの募集は随時行っているが今以上に充実出来るように声掛けや募集を行って行く
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	利用者様の顔やモニターが見えるようにベッドの配置・スタッフの配置を行い異常の早期発見に努めている	はい(7) 分からない(1) 本人もベッドの位置が変わると分かるみたいでスタッフの方も配慮されてます。酸素が必要な時はすぐに使用できる様に設置されてます	送迎時に見学や時間がある時に見学を勧めていく。またホームページに雰囲気やベッドの状況等を掲載を考慮する。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	毎日、床やベッド等はアルコールで拭き空気洗浄機をフル活動させ換気も行い感染管理を行っている。利用者様の好きな音楽やDVD観てをリラックス出来る雰囲気を作っている	はい(7) どちらともいえない(1)	医療的行為が多くベッド上過ごすで時間は多いが出来る限りバギーに移乗し日常生活に近づける様に今以上に努めていく
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	年に1回、目標の振り返りを行い反省点・考察を行い再度目標設定を行っている		現状維持(スタッフの意欲向上に努める)
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	年に2回、安全委員会の開催 年に1回の運営推進委員会を開催 自己評価による家族様の意見を参考にする		現状維持(第三者の意見を聞き取り入れられるようにする)
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	出来る限りスタッフの希望のある研修は参加出来る様に調整を行っている		現状維持(スタッフの意欲向上に努める)
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	6か月毎に見直し・修正し変化もあれば保護者の意見も聞き個別支援計画書に追加。修正を行っている	はい(8)	現状維持(家族様の意見を今以上に組み入れるようなサービスの計画に努める)
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	個別では出来ているが集団ケアでは医療的ケアを重視しているため現在難しい現状であるがボランティアの方に依頼し集団でも楽しめる計画を進めていく	はい(8) 詳しく具体的に書かれており家族の希望も取り入れてくれます。	現状維持(ボランティアの方に依頼し集団でも楽しめる個別支援計画の修正・追加を行っていく)
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	目標達成があれば次の目標を利用者様に合わせて家族の方にも話を行い追加や修正を行っている(設定値も記載している)	はい(8) 詳しく具体的に書かれており両親の希望も取り組まれています。	現状維持していく(今以上に目標値が必要であれば細かい設定を行っていく)

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供 （続き）	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	計画に沿って出来ている。状態に応じて、その都度変更を行っている	はい(8) 事業所での状態を毎回報告しており状態を観て実施されています。新しい取り組みに対してはその都度報告があり計画書にも追加されています。	現状維持をおこないながら丁寧に支援していく
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	看護師・介護士のケアミックスを行っており、その都度考察し、お互いに伝えあい個別支援計画にも追加・修正を行っている	はい(6) 分からない(2)	今以上にケアミックスを充実させ色々な意見を取り入れ生かしていきたい
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	基本、平日でも長期休暇・祝日でも支援は変わらず行っている また休日や長期休暇、祝日の利用に関しては家族様の要望があれば考慮している	はい(8) いつも希望を聞いて下さり利用できる日は利用させて貰ってます。	現状維持(スタッフや家族様からの要望を聞きながら支援を行っていく)
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	基本、医療的行為を重視しているが出来る範囲で工夫を行っている		プログラムが固定しないよう個々に合った支援を現状維持していく
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	支援内容が変更している時は前日に伝えるか、その都度伝えている。役割分担は前日より分かっているため確認は行っている		現状維持を行い時間がある限りスタッフ間で情報の提供・共有を行っていく
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	その都度行ったり時間がある時に担当看護師から状態を報告し介護士が日誌に記載しカルテには看護師が記録に記載し共有している。		現状維持(終了時にできればよいが休憩時間やその都度での報告・共有化を行っていく)
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	状態や変化があれば記録には記載できている		現状維持していく
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	6か月毎に見直し・修正し変化もあれば保護者の意見も聞き個別支援計画書に追加。修正を行っている		現状維持(状態変化や、家族の支援追加希望があれば修正し支援内容追加していく)

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	依頼があれば時間調整を行い出来る限り参加している		相談支援員さんを窓口にて日程を調節していただき時間調整を行い出来る限り参加していく
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	相談支援員さんが主になり日にち時間を調整していただき参加し情報の提供・共有は行っている		個人情報に当たる為、家族様に確認を行っている。入退院する時はENTカンファレンスで確認し情報の共有・計画の修正・追加をおこなっている
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	基本、家族様を通して行っているが状態が急変時は協力医療機関のDrとは連絡し状態報告と共に指示をいただいている。連絡体制はツールがありツールに沿って行っている		現状維持と共に今以上に連絡体制を整えていくようにする
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	学校の創が維持に担任から情報を提供して頂いたり学校のコーディネータの先生に情報を提供・共有をおこなっている。また相談支援員さんからの情報の提供・共有あり		両親・相談支援員さんを中心に情報の提供・共有は行っていく
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	年末度、移行支援に当たる利用者様に対しては家族様も含め新しい担任や関わる方を含めて相談支援員さんが窓口になり出来ている		現状維持を行い支援内容の引き継ぎをおこなっていく
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	必要時は連絡を行っている。相談支援員さんを窓口にて行っている。研修に関しては時間が調整出来れば参加したいが現状時間調整が難しい。		受講できる範囲で参加を行っていく(時間調整を行っていく)
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	当事業所は医療的ケアを重視しているため抵抗力の弱い児童が主で交流はない状態であり学校や地域での交流を行って貰っている	はい(1) いいえ(1) 分からない(6) 事業所内での交流は無くてもいいです。学校等で交流会があるので事業所では、ゆっくり過ごして欲しいです。	現状維持(家族様には再度、療養通所介護について説明を行い必要最小限の出入りにしている事をつたえる。)
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	当事業所は医療的ケアを重視しているため抵抗力が弱い利用者が多い為、控えている現状である。しかし今後ボランティアの方を踏まえ家族様には説明を行っていく	分からない(8) 事業所では別になくていいです。	現状維持(家族様には再度、療養通所介護について説明を行い必要最小限の出入りにしている事をつたえる。)
1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時にパンフレットや契約書を読みながら説明している。家人がよければ見学を促している	はい(8) 金銭面に関しても書面や直接会って説明していただきます。	現状維持を行う。	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責・連携支援	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	新しく追加・修正した場合は支援計画書にわかりやすく線を引き家族様には説明しています。	はい((8) 6ヶ月毎に支援内容を修正くださりきちんと修正や追加の時はきちんと説明をうけています。	現状維持(分かりにくい場合は理解して頂けるまで説明していく)
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	自宅ではどのようにされているか、その都度家族様には聞いている。研修や講義があれば紹介している。	はい(6) 分からない(2) 研修や講義があれば紙面上で教えてくださります。送迎時に相談にて行って貰ってます。	研修や講義があれば紹介していく。アドバイスが出来る範囲でスタッフ間でも勉強会や情報の提供・共有を行っていく
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	送迎時に状態を聞き、また利用時はどうであったか観察していたことを家族様に直接状態を報告している	はい(8) 送迎時に直接状態を教え下しますし、気になる事など良く話しができます。迎えに行った時も分かりやすく説明して下	現状維持を行う
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	保護者の方から悩みや問題を聞かれた時は出来る限り相談には応じ分からない事については調べてから返事している	はい(8) いつも相談には一緒に考えてくれたり助言をしてくださり信頼できて相談しやすいです。	現状維持を行う
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	保護者のレスパイトを行っているため保護者会は行ってない	どちらともいえない(1) いいえ(2) 分からない(6) 学校で話をしたり仲の良いママ友とは連絡できてます。	家族様から相談があれば時間を合わせて茶話会を計画し取り入れる事を考慮していく。家族様の負担にならない程度で考慮していく
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情の対応・体制はマニュアルに記載している。苦情があった場合は管理者が迅速に対応している	はい(7) 分からない(1) 苦情がないので。	苦情があれば丁寧に迅速に対応していく
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	始めに家族様から、このような動作の時は何を訴えている等の情報収集を行う。その後は何を訴えているかを表情や心拍数、返事の仕方を観察し傾聴していく。	はい(8) スタッフの方々が思いに答えて下さりますので本人も意思を伝えているのだと思います。	現状維持(よく観察を行い行動パターンやモニター上の数値を観て話しかけたり状態をチェックする
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	定期的な会報はない。しかし今後ボランティアの方が来られる時は家族様に知らせていく。連絡体制は管理者が連絡を行い情報を提供している	はい(6) どちらともいえない(2) 避難訓練の様子も写真つきでプリントをくばられます。良く分かっていいと思います。	今後出来る限り行事があればホームページ等を活用し提供していく。状態報告等の連絡体制は管理者から行っていく
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	十分に徹底している。契約時にも説明している。必要な時は情報を提供し共有する場合があることも説明は行い了承を得ている	はい(8)	現状維持を行う

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	災害マニュアルは出来ているがその都度修正を行っている。家族様には個別支援計画にて説明を行ったり避難訓練時の様子をプリントアウトして配っている	はい(8) 支援計画にもはいつており避難訓練時の時の様子を写真付きで皆に配られ分かり易いです。	年に1度避難訓練を行いスタッフも避難ツールを理解し問題の共有、マニュアルの修正を行っていく。避難訓練の様子を写真に撮り家族様にプリントして配布していく
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	ここ近年自然災害が多い為、年に一度避難訓練を実施を行っておりマニュアルの問題点の修正を行っている	はい(8) 避難訓練時は前もって説明してくれますし終了したら訓練の様子を写真付きで配られるのでよく分かります。毎年、何かを考えて避難訓練をされています。	現状維持(年に1度の避難訓練を予定)。問題点があればスタッフ間で問題解決に向けて情報を共有し解決策を考えアニュアルの修正を行っていく
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	マニュアルはありツールはある		研修があれば日程・時間の調整ができれば参加し意識を高めるようにしていく
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	やむを得ず身体拘束する場合は保護者に確認を行い了承を得て行うようマニュアルはある。その場合は必ず記録には記載するようにしている		現状維持(必要時は保護者の了承を得て行い必ずカルテに記録に残すように徹底する)
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	アレルギーのある利用者に関してはDrの指示通りに実施。経口摂取する利用者様は居ないがアレルギーに対しては病院で検査して頂くよう家族様に説明し注意している		現状維持(アレルギーがある場合はカルテの見やすい所に記載しておく)
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	記録上に残しスタッフ間でも共有している。時には事例としてフィードバックをおこなっている。		現状維持を行う